

## (一般質問)

質問日	令和5年12月1日(金)		質問方式	分割方式			
質問順位	3	会派名	自由民主党浜松	議席番号	19	氏名	井田 博康
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 新野球場建設予定地周辺について	<p>本市・市議会・商工会議所・市自治会連合会で作る「新野球場建設促進期成同盟会」として10月3日に川勝知事を訪ね、県が本市西区の遠州灘海浜公園篠原地区に整備する野球場の早期建設を要望した。県は基本計画の公表を延期し、令和5年度に官民連携導入可能性調査を実施し、令和6年6月の基本計画の公表を目指すなどの予定を報告している。</p> <p>新野球場の要望は、プロ野球が開催可能な2万2000人規模の多目的ドーム型スタジアムである。新野球場建設予定地には球場のほか公園施設やスポーツ広場などが併設される予定であり、本市はそのための用地の準備も進めてきている。新野球場の規模や形状は決まっていないが、新球場建設予定地を中心としたまちづくりを考えていく必要があると考える。</p> <p>そこで、新野球場建設予定地を中心としたまちづくりについて、交通アクセスを含めどのように考えているか伺う。</p>						中野市長
2 江之島ビーチコート整備事業について	<p>本市では平成30年12月に策定したビーチ・マリンスポーツ事業化計画が広い範囲で計画されている。</p> <p>ビーチ・マリンスポーツの聖地実現を目指しビーチバレー、ビーチサッカー、ビーチハンドボール、ビーチラグビー、ビーチテニスの国際・全国レベルの大会や合宿、強化トレーニングに使用できるビーチコート施設を江之島地区に整備し、競技の裾野を広げ、観戦環境整備、スポーツ人材の育成を目的とし、地域・人・世界を結ぶスタジアムづくりに取り組んでいる。</p> <p>当初の予定では、令和4年1月に基本設計、令和5年1月に実施設計が終了し、令和6年7月に供用開始予定であったが、廃棄物層があり土壌汚染調査の実施により計画の遅れが生じていると思われる。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 江之島ビーチコート整備事業の進捗状況と今後のスケジュールについて伺う。</p> <p>(2) 江之島ビーチコート整備事業の課題と対策について伺う。</p>						嶋野文化振興 担当部長
3 生徒指導について	<p>全国の小・中学校と特別支援学校で令和4年度に認知されたいじめの件数が前年度から1割増の68万1948件に上り、過去最多となったことが文部科学省の問題行</p>						

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>動・不登校調査で分かった。いじめの重大事態も 217 件増え、最多の 923 件で、うち本市の案件は 4 件だったと聞いている。</p> <p>いじめの重大事態は、いじめが早期に解決しなかったことにより、被害が深刻化した結果であるケースが多く、最悪の場合、取り返しのつかない事態に展開することも想定される。</p> <p>いじめの早期発見のためのタブレットを活用したいいじめアンケートの実施や、「教職員いじめ対応の手引き」の活用は今年度からスタートしている。また、平成 26 年度から学校ネットパトロール事業により、いじめを含めたインターネット上の様々なリスクについて調査していると聞いている。さらに、いじめ問題等の諸課題への対応として、スクールロイヤー制度の導入を求める意見があり、今年度から事業を開始している。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) すべての児童・生徒が安心して教育を受けられるようにするために必要な措置である出席停止に関して、本市の教育委員会で定めているか、また、学校や保護者への周知はどのようにしているかを伺う。さらに、いじめにより出席停止を命じたケースはあったか伺う。</p> <p>(2) いじめを見逃さず、早期発見を実現するため導入した、タブレットを活用した「いじめアンケート」の現状について伺う。</p> <p>(3) 「いじめ対応の手引き」には、いじめ防止の組織づくりや対策・対応や、いじめを受けている児童・生徒や保護者への内容が多いが、いじめを行ってしまった児童・生徒への対応について、例を挙げて示すべきであると考えがどうか伺う。</p> <p>(4) 学校ネットパトロールの実施をどのように取り組んでいるか伺う。</p> <p>(5) スクールロイヤー活用事業を開始したが、相談件数等の運用実績と導入効果について伺う。</p>	<p>宮崎教育長</p> <p>〃</p> <p>奥家学校教育部長</p> <p>〃</p> <p>〃</p>
<p>4 市営住宅について</p>	<p>本市が供給する市営住宅は、「国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すること」を目的に建設された。昭和 40 年代から昭和 50 年代の人口増加に伴い、住宅の確保に困窮する低所得世帯への住宅を供給するため大量に建設を進めてきた。令和 5 年 4 月 1 日現在では、本市において、75 団地 5734 戸の市営住宅を管理している。建物の老朽化による更新期を迎えるものも多く、「浜松市公営住宅等長寿命化計画」に基づき長寿命化、集約化が進められている。</p> <p>ユニバーサルデザインの視点から見ると、3 階建て以上で、エレベーターが設置されている住棟は 7.5%、17</p>	<p>井熊都市整備部長</p>

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>棟と聞いている。</p> <p>また、集約のための政策空家や、目的外使用で認められている災害避難者やDV被害者などに地域対応する場合などの部屋も必要であるとはいえ、団地の空き部屋の件数も非常に多く見られる状況である。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 住棟のエレベーター設置について、どのように考えているか伺う。</p> <p>(2) 空き部屋と入居率の向上について、どのように考えているか伺う。</p>	
5 公園整備と活用について	<p>全国の都市公園にあるブランコなど遊具系約 39 万 769 基のうち、令和元年度に修理、撤去などの安全確保措置の対象となったのは 18.5%に当たる 7 万 2672 基だったことが国土交通省の調査で分かった。全遊具の 49.7%は設置から 20 年以上が過ぎていた。ブランコのチェーンが外れるなどの事故も後を絶たず、国土交通省は「老朽化が進んでおり、点検や修理を徹底してほしい」としている。</p> <p>本市も公園の滑り台やブランコなどの遊具の修理や更新は計画的に行っていかなければならないと考える。また、浜松市緑の基本計画では、「みどり生活の愉しみ方」として都心エリアでは遊具は要らない、絵本の読み聞かせをしたい、フリーマーケットを開きたいなど、色々なアイデアが飛び出し、みんなで使い方を考えて市に要望を提案し、多くの市民がまちづくりに関心を持つことを啓発している。市民生活の中で公園が担う役割は大きいと考える。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 本市の都市公園の滑り台やブランコなどの遊具は何基あり、修理や更新はどのようなスケジュールで進めていくのか伺う。</p> <p>(2) 地域の要望に合わせた既存公園の利用目的や利用方法の見直しなどについての考えを伺う。</p>	中村花みどり 担当部長
6 水害対策について	<p>現在、本市では「浜松市総合雨水対策計画」に沿って雨水対策を進めていること、昨年の豪雨被害を受けてこの計画の見直しを行っていることは承知しているところであるが、県と本市の治水関連部局でつくる浜松市域流域治水対策推進協議会において、県から「水災害対策プラン」の具体的な見直しの考え方が示され、3年以内の「緊急対策」、10年以内の「短期対策」、20年～30年以内の「中期対策」に分けて検討を進めるとの報道があった。同プランによる対策には長い年月を要することから、本市の喫緊の課題である馬込川や安間川の抜本的な</p>	

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	<p>治水に早期に対応していくには、流域における効果的な対策として、既存施設を利用して水を貯めること、今ある既存の排水施設のポテンシャルをしっかりと発揮させることが重要ではないかと考える。</p> <p>そこで、以下伺う。</p> <p>(1) 県の「水災害対策プラン」と、本市の「浜松市総合雨水対策計画」の整合について伺う。</p> <p>(2) 雨水対策の柱である「水を貯める」について、公園・校庭貯留の施工の進捗状況とスケジュールを伺う。</p> <p>(3) 公園・校庭以外の市有施設での貯留についての考えを伺う。</p> <p>(4) 河川や排水路の維持管理について、どのように考えているか伺う。</p>	<p>吉澤技術統括官</p> <p>〃</p> <p>伏木土木部長</p> <p>〃</p>